

各位

会社名 日本板硝子株式会社
 コード番号 5202
 本社所在地 東京都港区三田三丁目5番27号
 代表者 細沼 宗浩
 問合せ先 IR部長 源甲斐 洋行
 電話 03-5443-0100

**2025年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績値との差異、
 通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2024年8月8日に公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の第2四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績値との間の差異、ならびに通期の連結業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

**I. 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異
 （2024年4月1日～2024年9月30日）**

(百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	中間利益 (△損失)	親会社所有者 に帰属する 中間利益 (△損失)	基本的 1株当たり 中間利益 (△損失) (注)
前回発表予想(A)	410,000	12,000	1,500	1,000	0	△10円73銭
実績値(B)	422,437	10,229	154	△3,396	△3,867	△53円18銭
増減額(B-A)	12,437	△1,771	△1,346	△4,396	△3,867	△42円45銭
増減率(%)	3.0%	△14.8%	△89.7%	-	-	-
参考：前期実績	420,168	26,028	19,335	10,498	9,771	96円70銭

(注)基本的1株当たりの中間利益(△損失)については、A種種類株式にかかる配当金の影響を考慮した数値を記載しています。

II. 2025年3月期通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）の修正

(百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益 (△損失) (注)
前回発表予想(A)	840,000	30,000	7,000	2,000	0	△21円40銭
今回修正予想(B)	850,000	26,000	6,000	1,000	0	△21円40銭
増減額(B-A)	10,000	△4,000	△1,000	△1,000	-	-
増減率(%)	1.2%	△13.3%	△14.3%	△50.0%	-	-
参考：前期実績	832,537	35,860	17,597	10,930	10,633	95円40銭

(注)基本的1株当たりの当期利益(△損失)については、A種種類株式にかかる配当金の影響を考慮した数値を記載しています。

III. 差異および修正の理由

1. 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異の理由

円安による為替影響もあり、販売価格が改善した自動車用ガラス事業を中心に売上高は8月に公表した予想数値を上回りましたが、経済減速の影響が続く欧州を中心に建築用ガラス事業で販売数量および販売価格が低下した結果、営業利益、税引前利益、中間利益、および親会社所有者に帰属する中間利益はいずれも予想数値を下回りました。

2. 2025年3月期通期連結業績予想の修正の理由

第2四半期（累計）の業績が想定を下回ったことに加え、本年度下期においては減速した欧州経済の大きな改善は期待できないと見込まれることを踏まえ、通期の営業利益、税引前利益、および当期利益の業績予想を下方修正しました。なお親会社所有者に帰属する当期利益予想は不変です。

当社は、2024年3月19日に公表した通り欧州の需給環境を改善するためのドイツのフロート窯1基の定期修繕前の早期生産停止を6月に実施し、これに加え10月10日に公表の通り、ドイツにおいてさらにもう1基のフロート窯を2025年1月に生産停止する決定をしました。これらの施策も含め、グループ全体でのより一層のコスト削減を進める等、利益を改善するためにあらゆる施策を実施していきます。

<2025年3月期第2四半期決算説明資料より抜粋>

2025年3月期 業績予想						NSG GROUP
欧州経済減速の影響を受けた上期実績を踏まえ、営業利益、税引前利益、当期利益の予想を下方修正。グループ全体でのさらなるコスト削減等、利益改善に向けてあらゆる施策を実施						
(億円)	2025年3月期 上期予想 (前回)	2025年3月期 上期実績	2025年3月期 通期予想 (前回)	2025年3月期 通期予想 (今回)	増減	2024年3月期 通期実績 (参考)
売上高	4,100	4,224	8,400	8,500	100	8,325
営業利益	120	102	300	260	△ 40	359
個別開示項目（純額）	-	△ 0	-	20	20	1
個別開示項目後営業利益	120	102	300	280	△ 20	360
金融費用（純額）	△ 130	△ 126	△ 280	△ 270	10	△ 282
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	-	-	-	-	-	37
持分法による投資利益	25	25	50	50	-	51
持分法投資に関する その他の利益	-	-	-	-	-	10
税引前利益	15	2	70	60	△ 10	176
当期利益（△損失）	10	△ 34	20	10	△ 10	109
純利益（△損失）*	0	△ 39	0	0	-	106

*親会社の所有者に帰属する当期利益（△損失）

(注) 上述の業績予想等は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境及び競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市況、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

以上